

広島市シニア大学院 広 報 紙

だいがくいん



令和5年度第10号(3月4日) 編集/発行大学院自治会文化部 平成28年8月創刊

シニア大学院のみなさまへ

大学院2年生のみなさま、ご卒業おめでとうございます。

シニア大学に入学して2回目の卒業式ですね。次のOB会(学友会)には、卒業がないようですからずっと学び続けられることでしょう。また、別の道を選ばれた方々もそれぞれの道で学ばれていかれるのでしよう。まずはお喜びを申し上げます。

さて、日本の暦(こよみ)では、2024年は甲辰(きのえ・たつ)になり、よく知られている(ね・うし・とら・う・・・)の十二支と(きのえ・きのと・ひのえ・・・)の十干の組み合わせによる60年に一度の巡りあわせです。その中でも今年の甲辰(きのえ・たつ)は、とても縁起が良く明るい年明けになるはずでした。

しかし、現実が残念ながら1月1日には「能登半島地震」続いて2日には「羽田飛行機事故」があり大きな衝撃を受けました。痛手を負った方々のことを心配したり応援したりしながら、私たちは私たちに今出来ることを行い、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

楽しいことばかりではなく、時にはいろいろな試練が降りかかることもあります。そんな時は助け合い、それぞれが持ち合わせているはずの外からは見えない力を出し合って協力しながらシニア大学での大切な時間を過ごしていきましょう。

広島シニア大学院自治会副会長 丸田マスエ



マーガレットコンサートでのボランティア活動

2月11日(日)に、広島市国際会議場フェニックスホールで「マーガレット コンサート」が開催されました。広島市内の福祉施設や、特別支援学校に通う人たちと、広島市交響楽団が共演する演奏会です。特に、聴覚に障害のある人が演奏を楽しめるよう、振動を体に触れることで、音が体感できる仕掛けもあり、さらに、手話や要約筆記などと合わせて生演奏を感じることができる、素晴らしい会でした。

(ボランティアスタッフ 社協29名 一般、シニア大学ほか29名) 文化部 中島(記)



写真部提供

令和5年度 シニア大学・院合同 春季研修旅行

実施日 令和6年2月26日（月）

☆ 寒ボタンなど ☆ 名物蟹しぐれの昼食＝大根島／由志園『年中咲く牡丹の館』
☆ 日本庭園が米誌ランキングで21年連続日本一に選出 ＝足立美術館＝ の見学
前々日の寒波で高速道は一時閉鎖、当日は曇り空ながらもずまずの旅行日和でした。

108人、バス3台で広島を出発。コロナ禍から自粛ムードも解放されるなか久しぶりの大学・院合同団体バス旅行です。由志園で名物蟹しぐれの昼食、その後寒牡丹見学や庭園散策をして、いよいよ米紙ランキング21年間連続日本一の足立美術館へとバスを進めます。某放送局で裏方の庭師たちの並々ならぬ働きを放映していたが目の当たりに見て、まるで一幅の絵を見る如し。感嘆の声を皆が上げていました。帰路は旅の余韻を楽しみながらSAエリアでの土産をお供に一路広島へ。皆さまお疲れ様でした。

広島市シニア大学院 研修部長 齊藤 章



由志園寒牡丹



足立美術館庭園

シニア大学開校50周年記念行事開催について

広島市老人大学は、昭和49年10月に広島市社会福祉協議会の主催で開校され、その後シニア大学に名称が変更されましたが、本年、開校50周年を迎えるに際し、記念式典が開催される予定です。

令和5年度の主な出来事

- 5月 : 大学院進級式が開催され、大学から76名が進級した。
G7 広島サミット開催、各国首脳がそろって平和記念公園を訪問。
- 8月 : 平和記念式典に、111か国と、EUの代表が参列。
今夏の平均気温が統計上、最も高かった（プラス1.76度）。
- 10月 : 大学祭が開催され、盛会のうちに終了。
「新たな 明るい未来に TAKE OFF」
- 11月 : 米大リーグ 大谷翔平選手が日本人初のホームラン王になる。
- 1月 : 能登半島、地震災害が発生。
- 3月 : 18日 卒業式